

# 機能性・食事バランスデータベースの公開

## 技術の特徴

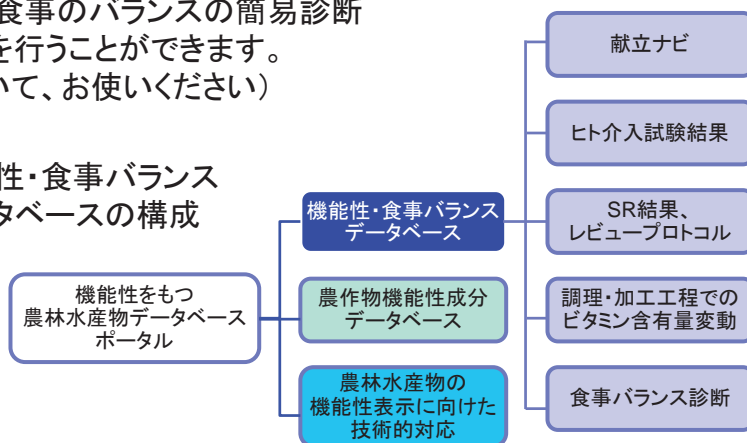
- ・農研機構のプロジェクト等で得られた、「健康に寄与する農産物」のデータを公開しています。
- ・農研機構 食品研究部門のウェブサイト(機能性を持つ農林水産物データベース)からお入りください。 URL: <http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/nfri/contents/ffdb/index.html>
- ・上記ポータルサイトからは、「機能性・食事バランスデータベース」の他、「農作物機能性成分データベース」(農研機構育成品種等の機能性成分の含有量)、「農林水産物の機能性表示に向けた技術的対応(農林水産省技術会議事務局へのリンク)」も見るすることができます。

## 研究の内容

現在公開中の機能性・食事バランスデータベースには、以下のコンテンツがあります。

- ・**献立ナビ**:  
年齢や家族構成を入れると、選んだ献立に含まれる栄養成分等を計算し、必要量や不足量などをグラフで確認することができます。
- ・**SR結果、レビュープロトコル**:  
機能性表示食品の届出資料として利用が可能なSR(システマティックレビュー)の結果とレビュープロトコル <緑茶(メチル化カテキン)、ウンシュウミカン(β-クリプトキサンチン)、ホウレンソウ(ルテイン)、魚(DHA,EPA)、リンゴ(プロシアニジン)>
- ・**ヒト介入試験結果**:  
「機能性を持つ農林水産物・食品開発」プロジェクト成果集
- ・**調理・加工工程におけるビタミン含有量の変動**:  
調理・加工工程におけるビタミン含有量の変動に関するレポート(ビタミンごとの文献収集値)
- ・**食事バランス診断**:  
「日本人の食事摂取基準」に基づく食事のバランスの簡易診断  
献立ナビと連携させて、献立作成を行うことができます。  
(β版ですので、使用者の責任において、お使いください)

### 機能性・食事バランスデータベースの構成



## 今後の展開

- ・農産物の機能性成分含有量データについては、品種や栽培方法も含めた測定データを逐次追加します。
- ・本データベースに関するお問い合わせ、ご要望等については、農研機構 食品研究部門「機能性・食事バランスデータベース」お問い合わせ窓口 <[kinousei-balanceDB@naro.affrc.go.jp](mailto:kinousei-balanceDB@naro.affrc.go.jp)>までお寄せください。



農研機構  
食品研究部門

代表研究者: 石川(高野) 祐子  
所 属: 食品健康機能研究領域  
機能成分解析ユニット